

全国環境連

6月号

令和6年通常総会を開催

全国環境連は、去る6月19日に千代田区の「海運クラブ」において令和6年通常総会を開催し、令和5年度事業報告、決算報告及び令和6年度事業計画(案)、予算(案)を可決承認した。また、役員補選を行い、引き続き開催した理事会で常任理事を選任した。

終了後は、環境省環境再生・資源循環局浄化槽推進室沼田正樹室長より「浄化槽行政の最近の動向について」をテーマに講演が行われた。終了後は懇親会を行い、環境再生・資源循環局角倉一郎次長をはじめ、環境省の方々にご臨席いただき和やかな雰囲気情報交換等が行われ有意義な時間となった。

- 第1号議案 令和5年度事業報告承認の件
 - 第2号議案 令和5年度決算関係書類及び監査報告承認の件
 - 第3号議案 令和6年度事業計画(案)承認の件
 - 第4号議案 令和6年度収支予算(案)承認の件
 - 第5号議案 役員の一部変更の件
- 第1号議案から第4号議案は原案どおり可決承認され、第5号議案については下記のとおり決定した。

(退任)	(就任)
理事：柏崎和己(栃木)	北川典生(栃木)
妹尾芳訓(岡山)	中山稔之(岡山)
篠崎武(熊本)	日野正人(熊本)
東孝二	
監事：寺尾邦弘(岡山)	妹尾芳訓(岡山)
湯田猛(鹿児島)	吉田茂(鹿児島)

通常総会

- 日時：令和6年6月19日(水) 16時～
- 会場：海運クラブ
- 会員数及び出席会員数：会員11、出席会員11
- 出席理事数：22名
- 概要：事務局より、全会員が出席しており定款に定める総会の成立を報告。議長に河野会長を選出し、次の各議案について審議した。



第1回臨時理事会

- 日時：令和6年6月19日(水) 16時20分～
 - 会場：海運クラブ
 - 理事数及び出席理事数：理事23名、出席理事21名
 - 概要：事務局より、出席理事数が定款規定の定数を満たしており本理事会が成立している旨を報告。定款の定めにより河野会長が議長となり議事に入った。
1. 常任理事の選出等について
岩本晋時(宮崎)を常任理事に選出した。
 2. その他



逆洗式浄化槽には、これ1台。

18通りの作動プログラムインストール済!



自動逆洗式ブロウ
LAG-80E

☆お問い合わせは、お取り扱い販売店様へおたずねください。

逆洗・ばっ気の切り替えが可能
右ばっ気、左ばっ気が1台で対応可能。

手動逆洗6・12・168(7日間)時間
長時間設定可能。(通常10分)



簡単プログラム設定

リニア駆動フリーピストン方式

●メドーブロー●

長寿命 突然停止しない らくらくメンテナンス

ブロウ検索



修理研修受付中/デモ機依頼お気軽に!

技術で、人を想う。

日東工器株式会社

メドー事業部
リニア営業課

〒146-8555 東京都大田区仲池上2-9-4
Tel: 03-5748-5521/Fax: 03-3754-0258

www.nitto-kohki.co.jp

令和6年度 事業計画

〔自 令和6年4月1日〕
〔至 令和7年3月31日〕

I 総論

全国環境連は、定款に定める事業に取り組むとともに、生活排水対策の推進、とりわけ良質な水環境の確保のため、「全国環境連ビジョン」の下で当業界に係る諸課題に積極的に取り組み、会員の事業活動の推進に寄与する。

II 事業関係

1. 下水道整備に伴う合理化（補償等）対策などについて

合特法の趣旨を踏まえ、一般廃棄物処理業の適正な運営が継続的かつ安定的に確保されるよう、また、汲み取り業務が減少している中において、災害時に必要となるバキューム車の確保など以下の点について、引き続き市町村に対し積極的な働きかけを行う。

なお、単県協同組合は、市町村と折衝に当たる合理化対象事業者と連携して合理化事業の獲得をしていく心構えが大切であり、合理化対象事業者への支援を積極的に行う。

- (1) 合特法の趣旨の尊重及び法の遵守
- (2) 合理化事業計画の策定促進
- (3) 代替業務及び補償に関する協定、覚書の締結を推進

2. 新規許可対策について

一般廃棄物処理業の許可は、通常の営業許可とは性質を異にし、自治体が策定する一般廃棄物処理計画に基づき、当該自治体の裁量権の行使と深い関わりを有している。

当該裁量権の行使は、公益目的の達成を図るものであると同時に、その代行業者たる事業者の円滑、安定した事業遂行に多大な影響を及ぼすものである。

更なる新規許可は、財政の効率性や需給調整の計画適合性に重大な支障をきたすものであり、合特法の趣旨に照らしても絶対に阻止する必要がある。

また、事業転換対策の運用、活用を踏まえつつ、許可に関わる行政裁量と新たな法理の創成について引き続き研究する。

3. リサイクル事業の推進について

し尿汚泥のリサイクルでは、バイオガス化が活用され、メタンガスを発生させる際に生成されるスラリーを水処理するため、高額な水処理装置と維持管理費を要していることが多い。しかしながら、水処理せず農地還元することで、生産される米に付加価値をつけるなど、地域住民への環境問題の意識づけと同時に地域振興力を高めている事例もある。し尿処理業者は処理だけでなく生産者側の立場に立ち、もしくは生産者と連携し、し尿処理を考えることが重要である。

今年度も各種事例等の視察、調査などに継続して取り組み、最適なし尿汚泥等のリサイクルを通して、地域のエネルギー供給、食糧供給及び振興等に貢献する。

4. 公共施設の新しい民間委託方式について

公共浄化槽（市町村設置型浄化槽）の設置・維持管理・運営等について PPP（官民連携）による新たな手法の導入検討が国の方で進められている。その中でも特にウォーター PPP について詳細を把握し我々業界がその波に乗り遅れることが無いように調査研究する。

5. 安全衛生対策について

私たち事業者は、労働基準法及び労働安全衛生法を遵守し、労働災害防止のため快適な職場環境の実現と労働条件の改善を通じて、労働者の安全と健康を確保する必要がある。また、事業場の安全水準の向上や労働災害の減少を期するため、年間目標、月間目標等、計画的に安全衛生活動を実施し、労働災害の潜在的な危険性を低減するとともに、以下の点に取り組みつつ、労働災害防止のための危険予知活動等の日常的な安全衛生活動を引き続き推進する。

- (1) ヒヤリハット、KYT、指差し呼称、ゼロ災運動など安全活動の実施
- (2) 労働災害防止対策の強化

6. 情報の収集・提供及び広報について

(1) 情報の収集、提供

当業界関係情報を積極的に収集し、会員等へ提供することにより事業の円滑な推進に資する。併せて関係業界はもとより他業界団体及び行政機関等との連携を密にした情報交換を行う。

(2) 広報

機関誌及びホームページ等を活用し、全国環境連の取り組みや活動状況を積極的に広報する。

7. 全国大会等の開催について

全国環境連の活動状況等の報告並びに浄化槽に関する知識の啓発普及の場として、全国大会を開催する。今年度は全国環境連創立20周年の記念大会として、実行委員会において企画、運営される。

また、関係省庁、関係国会議員及び関係団体等との情報交換等の機会として新春懇談会を開催する。

- (1) 第20回全国環境連全国大会
日時：令和6年10月24日(木)
会場：ヒルトン東京お台場(東京都港区)
テーマ：「マインドイノベーション～進化する循環型社会に向けた意識と行動～」
- (2) 新春懇談会
日時：令和7年1月15日(水)
会場：海運クラブ(東京都千代田区)

8. 調査研究について

事業支援等に必要な知見を習得するため、必要に応じて模範施設等を視察する。

9. 事業推進部会による特定事業の実施について

全国環境連の実行部隊として内外にアピールできる事業に取り組み、広報をスムーズに行うことができるように導いていくための各事業を実施する。また、今年度は第20回全国大会を青年部と連携して担当し、記念事業を中心に取り組む。

【国内・災害対策事業】

- ・甚大な災害が発生した場合に、国との調整や県組合への支援を行い全国環境連の存在意義を示していくために活動する。
- ・災害対応のシステムを利用し、発災時に速やかなネットワークを構築する。

【国際貢献事業】

- ・環境省浄化槽推進室よりの調査事業を請け全国大会での披露へ繋げる。
- ・環境省脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務を検討する。

【ICT事業】

- ・ホームページの充実を図り、情報・活用・支援を目的とした広報価値を創造する。

【企画調整事業】

- ・被災地の復興見学等の視察研修を提案企画
- ・勉強会、交流会の提案企画

10. その他

- (1) 災害時に必要となるバキューム車の確保を検討する。
- (2) 人口の減少、高齢化時代を踏まえた生活排水処理施設の効率的かつ適切な整備に協力、支援する。

III 組織運営等関係

1. 全国環境連ビジョンの実現に向けて

平成27年度末に策定した「全国環境連ビジョン」(今後の在り方を考える～明日からの未来へ～)を踏まえ、以下の目標の実現に向けて引き続き積極的に取り組む。

- (1) 全国環境連の存在意義を高め、社会に貢献し、評価される魅力ある団体となる。
- (2) 「経営の継続性」に応える事業転換の促進と新規事業獲得の推進を図る。

2. 組織の充実・強化について

- (1) 各委員会、事業推進部会の活動
理事会の諮問を応じて協議する。
- (2) 青年部活動の充実
青年部主導による研修会開催及び施設視察等を実施するとともに全国環境連事業活動を積極的に支援、協力する。
また、人は有用な経営資源であると同時に財であるという視点の下、自ら次世代を担う人材として自己研鑽等に努め、併せて、青年部活動の充実に資するため理事会及び青年部長会議等を開催し、協議、意見交換等を行う。
- (3) 会員の拡充
全国環境連は、自ら魅力溢れる団体を目指すとともに、非会員自らが全国環境連への参加を希望されるような環境づくり活動を推進する。

3. 各種会議の開催について

当連合会の円滑な運営と業務推進を図るため、以下の会議等を開催する。

なお、総会及び理事会は、定例開催するもののほか必要に応じて臨時に開催する。

- (1) 通常総会
日時：令和6年6月19日(水)
会場：海運クラブ(東京都千代田区)
- (2) 定例理事会
・第1回(R06.5.15)・第2回(R06.7.24)・第3回(R06.9.26)・第4回(R06.11.27)・第5回(R07.1.15)・第6回(R07.3.12)
- (3) 各委員会、事業推進部会
各委員会および事業推進部会において協議する。
- (4) 事務局長会議
未定

十文字伸幸事務局長 就任挨拶



会員の皆さま、初めまして十文字です。
6月1日付で事務局長に就任いたしました。もとより微力ではありますが最善を尽くしてこの重責を全うする所存でございますので、格別のご指導ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。
出身は岩手県の北にある二戸市で、山間の小さな街で生まれ育ちました。高校卒業後は厚生省に就職し、医療保険制度、年金制度の業務に多く携わり定年を迎えました。長い役所勤めでしたが、2~3年サイクルで人事異動がありましたので、その都度新鮮であり、また、

緊張と不安も大きく、その不安を幾度も乗り越えることで自身の成長にも繋がったのではないかと考えております。
各省庁では平成20年頃から人事評価制度が導入され、その年1年の組織目標と職員個人が達成すべき目標を設定し、一定期間経過後に実績を評価するPDCAサイクルを行っています。目標を立てるためには、まず組織の課題を明確にすることが重要で、これがないと進むべき方向が定まらず、発展は望めません。このことは、どんな組織にも当てはまるものと考えています。
これまで役所の中で培ってきた物事の見方、捉え方を活かし、当連合会の発展と会員皆様方の利益の向上に貢献できるような努力して参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

環境省 第3回浄化槽法施行状況点検検討会で関係団体ヒアリングを実施

環境省は5月16日にエム・アール・アイリサーチアソシエイツ(株)4階大会議室において第3回の浄化槽法施行状況点検検討会を開催した。
前回の第2回では地方公共団体からのヒアリングが行われ、今回は清掃業と保守点検業の関係団体として、当連合会及び全国環境整備事業協同組合連合会・(一社)日本環境保全協会・(一社)全国浄化施設保守点検連合会から、下記の項目について取組状況や課題、要望等のヒアリングが実施された。
第4回はヒアリング結果に基づく対応方針の検討を行い、第5回で検討結果の取りまとめが予定されている。

ヒアリング項目

(1) 特定既存単独処理浄化槽に対する措置等について

- ・単独処理浄化槽に漏水があれば、直ちに特定既存単独として判定することについて、業界団体にとってどのようなメリットやデメリットがあるか。
- ・特定既存単独に対する措置に関する指針の明確化により適用件数が増えることが想定される。その際、業界団体として懸念を感じる点はあるか。また、どのような点について自治体に協力できると考えるか。
- ・自治体が特定既存単独に対する指導等に対応を進めるた

めに、保守点検・清掃状況等の情報を収集するに当たり、業界団体としてはどのような課題があるかと考えるか。

(2) 維持管理向上のための浄化槽台帳の整備や維持管理情報の電子化について

- ・清掃業者・保守点検業者から自治体への情報提供を行うに当たり、どのような障壁があるか。また、保守点検・清掃業者から自治体への報告を義務付けるといった意見についてどのように考えるか。
- ・維持管理情報の電子化を進めるに当たり、事業者側にはどのような障壁があるか。
- ・維持管理情報の収集にあたって、清掃業者に対して廃掃法上の許可に区域を付す(いわゆる区域割り)が必要であるという意見について、どのように考えるか。
- ・環境省から令和5年5月に「浄化槽法に基づく維持管理の徹底について(通知)」を発出しているところであるが、本通知を踏まえ、維持管理向上のために、行政はどのような対応をとっていくべきかと考えるか。
- ・維持管理の向上に向けた協議会について、業界団体として必要性や有効性をどのように考えているか。また、協議会の設置に向けてどのような障壁を感じているか。

MURITA × KAO

共同開発

臭気・衛生対策製品

花王が開発した液をモリタエコノス独自技術で効率的に噴霧!

ポンプオイルに添加するだけ!



菌・ウイルス除去に

ミラクルキヨラ

菌・ウイルスを99%除去*
エタノール不使用で引火の心配なし!

※すべての菌・ウイルスを除去するわけではありません。

生ゴミ臭対策に

ミラクルキヨラ

専用香料で不快な悪臭を爽やかな香りに!

不快臭対策に

ミラクルチェンジャー

不快な悪臭を心地よい香りに変化!



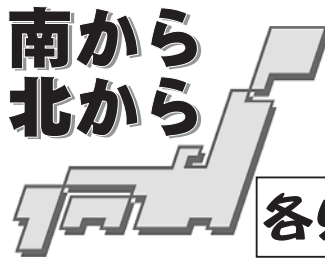
環境保全車両の開発・製造・販売

株式会社モリタエコノス

Webサイトはこちら



このQRコードはアクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで、Cookieを用いた収集を拒否することができます。お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



各県組合報告

鹿児島県

▼鹿児島県環境整備事業協同組合 令和6年度通常総会

令和6年5月21日鹿児島サンロイヤルホテルにおいて令和6年度通常総会を開催した。

吉村副理事長の開会のことば、宮地理事長の挨拶に引き続き、永年勤続功労者8名の表彰があり、その後、本多公明鹿児島県土木部次長、松里保廣公益財団法人鹿児島県環境保全協会理事長から来賓祝辞をいただいた。

議事に入り、(有)若葉清掃社 迫田亨氏のもと、令和6年度事業計画及び収支予算決定の件、役員改選の件など6つ議案につき審議を行い、すべて原案通り可決決定され、吉田副理事長の閉会のことばで総会を終了した。

なお、総会終了後、理事会を開催し、理事長に宮地光弘氏、副理事長に吉村啓利氏、吉田茂氏、迫田亨氏が選出された。

総会終了後、同ホテルで意見交換会が開催され、宮地理事長の挨拶で開会した。まず、ご来賓を代表して塩田康一鹿児島県知事から、地域の生活環境の保全や公衆衛生の向



通常総会



意見交換会

上への大きな貢献に対する敬意と清浄な水環境の維持・保全への引き続きの支援・協力へのお願い等のお言葉をいただいた。交換会は、県、県議会議員、関係機関・団体など多くの方々にも出席をいただき、有意義な意見交換の場となり、迫田副理事長の締めで盛会のうちに終了した。

熊本県

▼第7回理事会

5月9日(木) 13時30分から組合会議室にて開催し、下記の件等の審議及び報告を行った。

- ・令和5年度収集量調査
- ・全国環境連第20回全国大会参加の件
- ・創立50周年記念事業の件
- ・事務局体制の件
- ・全国環境連関係会議報告
- ・事業委員会に関する件
- ・合理化対策委員会の件
- ・熊本県浄化槽協会関係会議報告
- ・熊本県環境事業団体連合会通常総会の件
- ・令和5年度浄化槽保守点検実績調査の件
- ・日環センター「一般廃棄物(ごみ)実務者講習会」の件
- ・組合寄付金の件

▼第1回事業委員会

5月20日(月) 13時より開催し、副委員長を選任の上、新委員に対し共同購入事業や組合ビルメンテナンス等これまでの事業の経緯を説明し、組合賦課金や薬品値上げ等について話し合いを行った。

▼第2回合理化対策委員会

5月20日(月) 15時より開催し、副委員長を選任の上、浄化槽清掃技術者講習会受講手順や受講希望調査、各事業所の懸案事項等について話し合いを行った。

▼第3回創立50周年記念事業実行委員会

5月22日(水) 13時30分より委員会を開催し、会場担当

金沢から
全国、海外に・・・
誠意と信頼の
ネットワーク



■取扱商品

- エアープンプローワ ガス検知器・送排風機
- 電動工具・制御機器・記録紙 水中ポンプ・陸上ポンプ
- 配水管清掃機器・薬剤 浄化槽関連部品・FRP補修剤
- 給水ポンプ・薬注ポンプ 各種産業用ベルト・ホース
- マンホール・その他
- 水質検査器・理化学機器 浄化槽用消毒薬・維持管理剤

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。



- 本 社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地
TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348
FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718
E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp
http://www.nikkan-shoji.co.jp
- 四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101
TEL:087-813-7621 FAX:0120-617-718
- 九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目21号-7
TEL:092-558-4828 FAX:0120-617-718

者との打ち合わせを踏まえた時間配分案や講演会及び懇親会出演者、記念品等について審議を行った。



▼熊本県循環社会推進課

主催「災害廃棄物対応人材廃棄物研修会」

5月13日(金)に県庁防災センターにて、市町村職員を対象に研修会が開催され、県と災害支援協定書を締結している熊本県環境事業団体連合会事務局として、災害支援協定書の内容やこれまでの支援活動の報告と、市町村担当者への注意事項の説明を行った。今後は図上訓練等を予定されている。



▼熊本県土木部主催「令和5年度(2024年度)『大規模災害時支援活動協定』意見交換会」

5月29日(水) 10時30分より熊本県庁地下大会議室で開催され、県土木部各担当課や各地域振興局、日赤や各業界団体が出席し、各業界団体から支援実績や活動の報告を行った。当組合事務局は、熊本県環境事業団体連合会として出席した。

令和6年度事業計画(案)並びに予算(案)承認の件

第3号議案

役員改選の件

第1号議案、第2号議案は原案通り可決決定。第3号議案の任期満了に伴う役員改選については、指名推薦の方法により行われ、選考した全候補を満場一致で当選者と決定し全ての議案を終了し、藤本副会長の閉会の辞で第37回通常総会の全日程を終了した。

その後、新役員による第1回理事会を開催。会長に永野孝明(中遠)、副会長に大山忠成(京築)、高橋真治(八女)、藤井隆(有明)、田中唯介(嘉飯)、専務理事に井上輝男(員外)を選出し理事会を終了した。

総会終了後、17時30分から同ホテル4階平安で懇親会を開催。

懇親会は、藤井副会長の開会の辞で始まり、永野会長の挨拶に続き、お忙しい中ご臨席を賜った来賓を代表して4名の方に祝辞をいただいた。

- 福岡県 知事 服部 誠太郎 様
 - 福岡県議会 議長 香原 勝司 様
 - 自民党福岡県支部連合会 会長 原口 剣生 様
 - 衆議院議員 宮内 秀樹 様
- 自民党福岡県議団 会長 松尾統章様の乾杯の発声で祝宴に入った。

懇親会には、国会議員、

県議会議員、県、関係団体等多数の方に出席をいただき盛会となり田中副会長の閉会の辞で終了した。



福岡県

福岡県環境整備事業協同組合連合会は、令和6年5月31日、ホテルオークラ福岡3階チェルシーで第37回通常総会を開催。高橋副会長の開会の辞で始まり、永野会長の挨拶の後、議長に永野孝明氏、書記に上岡貴明氏、永野将志氏を選出し議事に入り、次の順で各議案の審議を行った。

第1号議案

令和5年度決算関係書類承認の件

第2号議案

山口県

▼第1回理事会開催

山口県環境整備事業協同組合は、去る5月21日(火)に事務局会議室(山口市)において、第1回理事会を開催した。

溶存酸素計 DO計	pH/ORP計	MLSS/界面計	塩素イオン計
ガルバニ式センサー交換タイプ DO-11Z  測定範囲 DO : 0.00~20.00mg/L 飽和率 : 0~200% 水温 : -5.0~50.0℃	pH/ORP計 KP-11Z pH計 KP-11F 計量法 型式承認 申請中  測定範囲 pH : 0.00~14.00 pH ORP : 0~±1999mV(KP-11Zのみ標準) 温度 : 0.0~50.0℃	MLSS/界面計 SS-10Z MLSS計 SS-10F  測定範囲 MLSS : 0~20000mg/L 水深 : 0.00~5.00m (SS-10Zのみ)	測定レンジ自動切替機能付 CL-11Z  測定原理 固体膜塩素イオン電極法 測定範囲 : 0.1~2000mg/L

その他の営業品目
濁度計、色度計
UV式COD計、導電率計

KRK 笠原理化工業株式会社

<https://www.krkjpn.co.jp>

〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2丁目-133-8

TEL.0480-38-9151(代) FAX.0480-38-9157

- (1) 組合第34回通常総会の議案について
第34回通常総会議案書(案)に沿って、全項目について説明があった。これまでとの変更点について詳細な説明があり、全てにおいて承認を得た。
- (2) 義援金感謝状の贈呈、組合功労会員・優良従業員の表彰について
全国環境連からの能登半島地震災害義援金に対する感謝状の贈呈2社、功労会員1名、優良従業員3名の表彰を執り行うことが決定した。
- (3) 山口県への要望書について
山口県環境生活部に提出する要望書の内容について説明があった。7月から8月頃での提出に向けて準備を整えていくこととする。
- (4) 全国環境連第6回理事会の報告
令和6年3月13日の全国環境連第6回理事会の内容について報告がされた。山田理事長より、能登半島地震災害義援金に対する組合員の協力について御礼が伝えられた。2月に総務省から環境省に出された勧告についての現状と今後の山口県としての考え方や取り組みの説明があった。

- について説明し、了承された。
- ・これまで約10年間務めてきた事務局長の伊藤富夫氏が退任し、後任に横川裕新事務局長の就任が報告され了承された。
- ・現在、島根県と締結している「災害時における災害し尿等の収集運搬の協力に関する協定書」の見直しに向け、今後県との協議予定等報告を行い、了承された。
- ・組合員のスキルアップを図るため、新たに研修事業の開始について、検討状況等報告を行った。理事からは、よりよい研修となるよう、先進地(山口県)事例の参照や、研修内容、期間等について組合員へアンケートを行いながら進めるよう助言があった。

▼令和6年5月17日(金) 15時から、松江エクセルホテル東急において米山理事長ほか16名の組合員の出席のもと、第49回通常総会を開催した。

- ・審議は、理事会において了承された項目等について説明し、改めて了承された。
- ・なおこのほか、6月9日(日) ラムサール条約湿地中海・宍道湖一斉清掃について、関係地域の組合員に対し、ボランティアとしての参加を募ることが了承された。



第49回通常総会の風景



伊藤前局長と3人の女性社長
(総会後の懇親会)



米山理事長(左)から労いの言葉を贈られる伊藤前局長(右)(総会後の懇親会)

島根県

- ▼令和6年4月25日(木) 13時30分から、島根県環境整備事業協同組合において、米山理事長ほか6名の理事の出席のもと、今年度第1回目の理事会を開催した。主な審議状況は次のとおり。
- ・第20回全国大会における地元企業への協賛募集について各理事毎に、分担対象企業を決め、働きかけをすることとなった。
- ・水質保管理業務において、今後、一層施設の適切な維持管理等に務めていくため、中国地方の関係組合と意見交換会を開催。その状況等について、事務局から報告を行った。
- ・第49回県通常総会で審議する5年度決算及び6年度予算



臭気改善で住み続けられるまちづくりを

衛生車・吸引車の臭気対策に

デオマジック®VC1 オイル

DEOMAGIC® VC1 Oil

- **お得!** 脱臭剤が不要になります。
- **簡単!** 今お使いのオイルと同様に定期的な交換だけ
- **新技術!** 不快臭を取込んで良い香りに変える技術



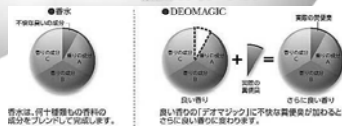
全国ネットの特装自動車の総合メーカー
東邦車輛株式会社

デオマジック®VC1オイルは糞便臭を甘い香りに変化させる潤滑油です。作業員様や地域住民の皆様にご好評です。

お問い合わせ先

東邦車輛株式会社 部品営業課
〒236-0043 神奈川県横浜市金沢区大川3番1号
TEL:045-784-1195 / FAX:045-784-1196
Email:deomagic.vc1@shinmaywa.co.jp

消臭のメカニズム



営業本部	TEL : 045-575-9901	店超営業所	TEL : 025-283-6571
直販部	TEL : 045-575-9902	中部支店	TEL : 052-218-5123
直販部直販課	TEL : 045-575-9253	金沢営業所	TEL : 076-223-1191
北海道支店	TEL : 011-633-7101	近畿支店	TEL : 0798-52-2100
東北支店	TEL : 022-782-5040	東邦車輛サービス	TEL : 072-433-2401
仙台部品出張所	TEL : 022-782-5065	中四国支店	TEL : 082-890-2882
北関東支店	TEL : 0276-89-1551	九州支店	TEL : 092-441-1951
茨城営業所	TEL : 0298-22-5569	福岡部品営業所	TEL : 092-441-0634
関東支店	TEL : 03-3843-3351	南九州営業所	TEL : 099-252-2070

長野県

5月24日(金) 長野市のホテル国際 21 に於いて第2回理事会及び第51回通常総会を開催した。

総会には組合員 23名、来賓 14名、計 37名の出席があった。

議案については以下の通りである。

令和5年度事業報告及び決算関係書類、監査報告承認について

令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認について 総会終了後行った懇親会では、組合員や賛助会員、ご来賓の方々と情報交換や交流を深め、盛会のうちに終了した。

また、5月23日(木) 長野市のホテルメトロポリタン長野に於いて開催された、長野県中小企業団体中央会の第69回通常総代会に於いて、長野県環境整備事業協同組合が永年総代をつとめた功績により表彰され、河野理事長が表彰状を受け取った。



来賓の方々が退席された後、議事に入り、白井議長のもと議案の審議を行い第1号議案から第4号議案について原案のとおり承認された。第5号議案の定款変更については議長より説明が行われ、全員一致で承認された。全ての議案を終了し、阿久津理事の閉会の辞で第50回通常総会は終了した。夕刻より同ホテルにおいて懇親会を開催。菊地理事長の挨拶後、参議院議員 高橋克法様よりご祝辞を頂き、組合員同士の情報交換や交流を深めた。



▼令和6年度青年部総会

4月26日(水) 14時より宇都宮文化会館 会議室にて開催した。

議案を審議し第1議案から第4号議案については原案のとおり承認され、第5号議案に於いては、新役員が選任され、部長 柏崎展子・副部长 鈴木健介・副部长 張田巧の新体制になった。総会終了後、令和6年度第1回青年部会を開催。部会終了後、前青年部長 田村友輝氏の講話が行われた。



栃木県

▼第50回通常総会

5月24日(金) 15時よりホテル東日本宇都宮にて開催した。

松平理事の開会の辞で始まり、菊地理事長の挨拶後、自由民主党幹事長 衆議院議員 茂木敏充様の秘書 増山敬之様・栃木県議会副議長 中島宏様・栃木県環境森林部 資源循環推進課課長補佐(総括) 佐藤正行様・栃木県中小企業団体中央会 事業推進部 鈴木俊浩様からご祝辞を頂いた。

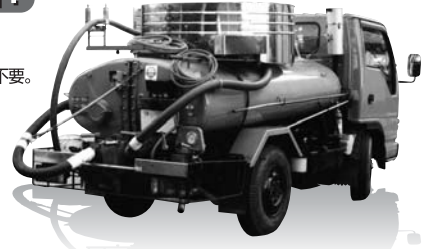
発行者
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24 AKビル5階B
全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
会長：河野正美
TEL 03-5207-5795 FAX 03-5207-5796
年間購読料 2,200円 1部 220円 消費税含

し尿収集容量表示計 環太郎 KANTARO

“環太郎”は収集量の正確な計測と、料金の明瞭化でし尿処理業務の最適化を推進します。

簡単操作で 速くて 正確 そして 安価!

- ◆ 取り付けが簡単! シンプルな構造で、空気/液体分離用タンクや計量器のロードセルは不要。出張取り付けも可能です。
◆ 安価! 流量計や計量器と比較して、けた違いに安価です。ご予算に応じてオプションを追加できるのでお手軽にグレードアップが可能です。
◆ 高精度! 粘度や異物、真空、加圧、坂道など関係なく精度よく計測し、収集量を正確に数値表示します。振動や、タンク・車両・ホースなどの自重による誤差が生じません。(誤差 1~2%以内)



アイシー測器株式会社
本社 / 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2丁目14-46
TEL.06-6384-1543(代) FAX.06-6384-8557
URL http://ic-sokki.sakura.ne.jp
E-mail ic-sokki@arion.ocn.ne.jp